

平成 31 年度 工業科（電子機械）

教科	工業 (機械)	科目	自動車工学	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	実教出版 自動車工学 1・2						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・動力の発生の項目を重点的に指導し自動車全体の概略を理解する。
- ・ガソリンエンジンの項目を重点的に指導する。
- ・エンジンの性能を重点的に指導する。
- ・走行抵抗と駆動力と直線走行性能を重点的に指導する。
- ・自動車の電装装置の基本を指導する。

2 学習の到達目標

自動車の構造と機能に関する知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を身につける。

3 学習評価（評価基準と評価方法）

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	自動車工学に関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につける。	自動車工学に関する基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として表現する創造的な能力を身につけている。	自動車工学に関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	自動車工学に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	自動車のあらまし	●自動車のあらまし 自動車の発達 自動車のあらまし 動力の発生 動力の伝達	○ ○ ○ ○	◎	◎ ◎	◎ ○	a: 自動車の基本的なことについて理解している b: 自動車の歴史について理解している c: 動力について理解している d: 自動車の知識を深めようとしている	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する
2	自動車操作のしくみ	●自動車操作のしくみ 自動車の操作のしくみ 自動車の制動 ガソリンエンジン その他の原動機 エンジンの性能 クラッチ 変速装置 その他の動力伝達装置	◎ ◎ ○	○ ○ ◎ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	a: 基本的な自動車操作のしくみについて理解している b: 自動車に加わる力の種類を理解している c: エンジンの性能を理解している d: 自動車、ガソリンに関する知識を理解している	
3	自動車の制御装置・そのほか	●自動車の制御装置 走行装置 かじ取り装置 車輪の整列 ブレーキ装置の役割 ブレーキ装置の構造と作用 走行抵抗と駆動力 直線走行性能 バッテリー スタータ 発電装置 点火装置 保安装置	◎ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ◎ ◎	○ ○ ○ ○ ○	a: 自動車の制御装置について理解している b: 自動車のブレーキについて理解している c: 動力について理解している d: 自動車の知識を深めようとしている	

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。